

大野城跡を学ぶ・歩く

日本最古の朝鮮式山城「大野城」は今から1300年前に造られた古代の山城で、7世紀代に大和朝廷と唐・新羅との緊張関係に対応するため、国を挙げた防衛策として築かれました。今でも当時の建物の礎石や防御のための土塁・石塁などが残っています。

特別史跡「大野城跡」は、(財)日本城郭協会から「日本100名城」に選ばれ、市名の由来ともなっています。

市では、このような歴史を持つ大野城をかがえのない文化遺産として守り、伝え、活かすため今年度に「古代山城プレサミット」、来年度に「古代山城サミット」を行います。サミット開催に向けてさまざまな取り組みを行います。

新緑の大野城跡(四王寺山)を巡ってみませんか

「大野城跡」を見学する史跡巡りを行います。山歩きができる体力に自信のある人は参加してみませんか。

日時 5月30日(土) 午前10時～午後4時(集合) 午前10時

当日、雨天の場合、実施の有無については、大野城市役所コールセンター(☎)501-2211)

に問い合わせてください。

集合と解散場所 四王寺皇民の森センター管理棟前

定員 40人(先着順)

参加費 1000円程度(保険料) 持ってくるもの 昼食 飲み物

山歩きできる服装・靴で来てください。

少し急な山道もあります。 申込期間 5月11日(月)～22日(金)

考古学講座

古代山城とその時代

「古代山城サミット」に向けた取り組みの一環として、今年の考古学講座は「大野城」と同時代の古代山城について、最新の成果を踏まえた具体像と時代背景について学習する内容となっています。

また、山城の現地見学も予定しています。

期日 5月23日・6月27日・7月25日・9月26日・10月24日の

土曜日(計5回) 時間 午後2時～4時

会場 総合福祉センター3階 大会議室

定員 50人(先着順) 受講料 2000円

申込期間 5月8日(金)～15日(金)

申し込みと問い合わせ先 歴史資料展示室

☎(580)1918

古文書の読み方を学びませんか

江戸時代や明治時代初期の古文書の読み方を学ぶ「古文書入門講座」を開講します。市内に残された古文書をテキストにしながら、その読み方や、当時の生活の様子を学びます。初心者も大歓迎です。

期間 5月27日(水)から平成22年2月10日までの主に毎月第2・

4水曜日 時間 午後6時半～8時半

会場 まどかびあ3階 研修室2 講師 石瀧豊美さん(福岡地方

史研究会会長) 定員 30人(先着順)

受講料 年額1,000円(別途 運営費として1,500円必

要) 申込期間 5月7日(木)～22日(金)

申し込みと問い合わせ先 歴史資料展示室(市役所新館

3階) ☎(580)1918

発掘調査作業員募集

資格 平成元年4月30日以前に生

まれた、長時間の屋外作業ができ、体力に自身のある人

勤務期間 6月初め～9月(調査の状況によっては変更の可能性あり)

勤務場所 市内の発掘調査現場 勤務日数 1カ月のうち12日以内

勤務時間 午前8時半～午後5時 賃金 日額6,600円(社保・

雇用保険なし)

募集人数 20人

申込多数の場合は、書類選考後合格者に通知し、面接を行います。

申込方法 市販の履歴書を提出し

てください。

申込期間 5月1日(金)～14日(木) (必着) 申し込みと問い合わせ先

ふるさと文化財課文化財担当 ☎(580)1916・1917